

第4章

資料編

👉 1 第2章掲載区分一覧……164

👉 2 第3章掲載事業一覧……165

👉 3 用語解説……………170

1 第2章掲載区分一覧

柱1 感染症対策			
区分		ページ	部局名
1	医療機関等における感染症対策への支援	18	福祉部 健康政策部
2	区民を感染症から守るための対策	19	企画経営部 総務部 健康政策部
柱2 大規模自然災害対策			
区分		ページ	部局名
1	本部体制の強化と情報発信	21	企画経営部 総務部
2	避難所等の充実	22	総務部 区民部 福祉部 こども家庭部
3	地域防災機能の強化	24	総務部 地域力推進部
4	治水対策の推進	24	健康政策部 都市基盤整備部
柱3 生活支援策			
区分		ページ	部局名
1	相談・支援体制の強化	25	地域力推進部 観光・国際都市部 福祉部
2	日常生活を維持するための経済支援	26	区民部
柱4 経済活動支援策			
区分		ページ	部局名
1	地域の産業を支える取組	27	産業経済部
2	着実な経済回復に向けた取組	28	産業経済部
柱5 学びの保障・子どもの生活応援			
区分		ページ	部局名
1	いつでもどこでも質の高い学びを提供できる環境の整備	29	教育総務部
2	安全で安心な学びの確保	30	教育総務部
3	こども及び子育て家庭の生活支援	31	福祉部 こども家庭部
柱6 新たな自治体経営へのシフト			
区分		ページ	部局名
1	経営改革の推進	32	企画経営部 総務部
2	情報化の推進	33	企画経営部

2 第3章掲載事業一覧

基本目標1 生涯を健やかに安心していきいきと暮らせるまち

個別目標 1-1 未来を拓き地域を担う子どもを、みんなで育むまちにします			
施策	事業名	ページ	部局名
1-1-1 安心して子どもを 産み育てられるまちを つくります	妊婦への支援の充実(健診・相談)	41	健康政策部
	産後の早期子育て支援の推進	42	健康政策部
	子育て相談体制の拡充	43	こども家庭部
	子どもの発達支援の充実	44	福祉部
	子どもの生活応援	45	福祉部
	【柱1】感染症対策	46	健康政策部
	【柱5】学びの保障・子どもの生活応援	46	こども家庭部
1-1-2 待機児ゼロに向け、 保育機能の充実したま ちをつくります	私立(認可)保育園の整備	48	こども家庭部
	家庭的環境における保育の充実	48	こども家庭部
	認証保育所*の整備	49	こども家庭部
	地域型保育所等の整備	49	こども家庭部
	在宅子育て支援事業等の拡充	50	こども家庭部
	保育士人材確保支援事業	51	こども家庭部
	区立保育園の改築・改修の推進	52	こども家庭部
【柱5】学びの保障・子どもの生活応援	52	こども家庭部	
1-1-3 未来を担う子ども たちの成長を支え ます	ICT*教育の推進	54	教育総務部
	国際理解教育の推進	55	教育総務部
	学校教育環境の整備	56	教育総務部
	(仮称)大田区子ども家庭総合支援センターの整備	57	こども家庭部
	放課後ひろば事業の推進及び学童保育事業の拡充	57	こども家庭部 教育総務部
	【柱5】学びの保障・子どもの生活応援	58	教育総務部

個別目標 1-2 誰もが自分らしく、健康で生きがいをもって暮らせるまちをつくります			
施策	事業名	ページ	部局名
1-2-1 健康でいきいきと暮らせるまちをつくります	福祉人材の確保・育成・定着	60	福祉部 観光・国際都市部
	ユニバーサルデザインに配慮した区民サービスの改善	61	福祉部
	生活困窮者自立支援事業の実施	61	福祉部
	地域医療連携の推進(在宅医療支援体制の強化)	62	健康政策部
	おおた健康経営*事業所の認定	62	健康政策部
	自殺総合対策の推進	63	健康政策部
	受動喫煙防止対策事業	64	健康政策部 環境清掃部
	はねびよん健康ポイント事業	65	健康政策部
	ひきこもりの方への支援の充実	65	健康政策部
	国民健康保険データヘルス計画に基づく保健事業	66	区民部
	「ワーク・ライフ・バランス*」「女性の活躍」の推進	67	総務部
	【柱1】感染症対策	68	企画経営部 総務部 健康政策部
【柱3】生活支援策	69	区民部 福祉部	
1-2-2 障がい者が安心して暮らし、活躍できるまちをつくります	障がい者総合サポートセンター(さぼーとびあ)の運営・充実	71	福祉部
	就労支援の充実	72	福祉部
	地域生活支援拠点等の整備	73	福祉部
	精神障がい者に対する支援の充実	74	健康政策部
1-2-3 地域の歴史・文化を育み、学び続けられるまちをつくります	図書館を活用した学習環境の整備・展開	76	教育総務部
	地域の歴史・文化資源の活用	77	観光・国際都市部
1-2-4 スポーツを通じていつまでも元気に生きがいをもって暮らせるまちをつくります	東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業	79	観光・国際都市部
	スポーツ施設の整備・充実	80	地域力推進部 観光・国際都市部 都市基盤整備部
	区民のスポーツ実施率を上げる環境整備	81	観光・国際都市部
個別目標 1-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちをつくります			
施策	事業名	ページ	部局名
1-3-1 高齢者の安全・安心な暮らしと活躍を支えます	高齢者の就労促進	83	福祉部
	高齢者の地域活動、交流の活性化	84	福祉部
	高齢者が元気に過ごすための事業の充実	85	福祉部
	地域包括支援センターを中心とした総合相談体制の強化	86	福祉部
	認知症高齢者への支援	87	福祉部
	医療機関との連携	88	福祉部
	介護保険施設等の整備支援	88	福祉部
	高齢者等の権利擁護の推進	89	福祉部
	【柱1】感染症対策	89	福祉部 健康政策部

基本目標2 まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市

個別目標 2-1 水と緑を大切に、すべての人に安全で潤いのある暮らしを実現します			
施策	事業名	ページ	部局名
2-1-1 魅力と個性にあふれ、 多くの人々が行き 交うまちをつくり ます	蒲田駅周辺のまちづくり	91	まちづくり推進部 都市基盤整備部
	大森駅周辺のまちづくり	92	まちづくり推進部
	身近な地域の魅力づくり	93	まちづくり推進部 都市基盤整備部
	20年後の未来を見据えたまちづくり基本方針の検討	94	まちづくり推進部
	新空港線*の整備推進	94	まちづくり推進部
	都市計画道路の整備	95	都市基盤整備部
	自転車等利用総合対策の推進	96	都市基盤整備部
2-1-2 身近な場所でみどりと 触れ合える潤いとやす らぎのあるまちをつくり ます	拠点公園・緑地の整備	98	都市基盤整備部
	地域に根ざした公園・緑地の整備	99	都市基盤整備部
	呑川緑道の整備(風の道のまちづくり)	100	都市基盤整備部
	桜のプロムナードの整備	100	都市基盤整備部
	地域力を活かしたみんなのみどりづくり	101	都市基盤整備部
2-1-3 災害に強く安全で 安心して暮らせる まちをつくります	木造密集市街地の整備促進	103	まちづくり推進部
	建築物の耐震改修促進	103	まちづくり推進部
	空家等対策の推進	104	まちづくり推進部
	居住支援の取組	104	まちづくり推進部
	分譲マンション対策の推進	105	まちづくり推進部
	住宅マスタープランの改定	105	まちづくり推進部
	橋梁*の耐震性の向上	106	都市基盤整備部
	都市基盤施設の維持更新	107	都市基盤整備部
	交通安全の推進	108	都市基盤整備部
	無電柱化の推進	109	都市基盤整備部
	【柱2】大規模自然災害対策	110	都市基盤整備部
個別目標 2-2 首都空港『羽田』と臨海部が世界への扉を開く、国際交流拠点都市を創ります			
施策	事業名	ページ	部局名
2-2-1 日本の玄関口である 空港臨海部の特性を 最大限に活かすまちを つくります	世界と交流しにぎわう産業支援・文化交流施設の整備	112	産業経済部 空港まちづくり本部
	水と緑のふれあいゾーンの整備	113	空港まちづくり本部
	空港跡地の交通結節点機能*の充実	113	空港まちづくり本部
	空港臨海部土地利用(活用)の誘導	114	まちづくり推進部
	空港臨海部交通ネットワークの拡充	115	まちづくり推進部
	新スポーツ健康ゾーンの整備	116	都市基盤整備部
	海辺の散策路整備	116	都市基盤整備部
	全区的かつ持続的な国際交流・多文化共生*の推進	117	観光・国際都市部
	「国際都市おた大使」事業の実施	118	観光・国際都市部

個別目標 2-3 ものづくりから未来へ、独自の産業と都市文化を創造します			
施策	事業名	ページ	部局名
2-3-1 世界へ羽ばたく創造性豊かな産業都市をつくれます	工場の立地・操業環境の整備	120	産業経済部
	新製品・新技術開発の支援	121	産業経済部
	取引拡大の支援	122	産業経済部
	海外市場開拓支援	123	産業経済部
	IoT*などを活用した取引環境の整備	124	産業経済部
	商いの活性化、魅力の発信	125	産業経済部
	商店街景観整備事業	126	産業経済部
	創業*支援	126	産業経済部
	ネットワーク形成支援	127	産業経済部
	次世代を見据えた産業振興施策のあり方検討	128	産業経済部
	多様な産業の持続的な発展に向けた人材育成・事業承継	129	産業経済部
【柱4】経済活動支援策	129	産業経済部	
2-3-2 にぎわいあふれる「大田ブランド」を国内外にアピールします	シティプロモーション*の推進	131	企画経営部 観光・国際都市部
	来訪者受入環境整備	132	観光・国際都市部
	観光まちづくりの支援と多様な主体と連携したにぎわいの創出	133	観光・国際都市部
	MICE*の推進	134	観光・国際都市部
	大田区の特選品・グルメのPR	134	産業経済部

基本目標3 地域力と行政の連携がつくる人と地球に優しいまち

個別目標 3-1 地域力を活かし、人に優しいまちを区民主体で実現します			
施策	事業名	ページ	部局名
3-1-1 地域力を結集し、魅力的で住み続けたいまちをつくれます	NPO*・区民活動フォーラムの開催	136	地域力推進部
	区民活動コーディネーター養成講座	136	地域力推進部
	災害ボランティアの育成・支援	137	地域力推進部
	協働*推進講師派遣事業	137	地域力推進部
	区民の主体的な生涯学習の推進	138	地域力推進部
	18色の特色ある地域づくりの推進	139	地域力推進部 環境清掃部
	外国人のためのコミュニケーション支援	140	観光・国際都市部
	外国人区民が暮らしやすい生活環境の整備	141	観光・国際都市部
	地域の歴史や伝統文化の継承・発信	142	観光・国際都市部
【柱3】生活支援策	142	地域力推進部	

施策	事業名	ページ	部局名
3-1-2 地域力を最大限発揮して、災害に強く、防犯力の高い地域をつくれます	災害時相互支援体制の整備	144	総務部
	災害用非常食糧の確保及び備蓄物品の充実	145	総務部 福祉部
	避難場所等の拡充	146	総務部 区民部 福祉部 こども家庭部
	災害時医療体制の整備と周知	147	健康政策部
	地域防犯活動の支援	148	総務部 地域力推進部
	防犯啓発活動	149	総務部 都市基盤整備部
	防災対策基金	149	総務部
	【柱2】大規模自然災害対策	150	総務部 健康政策部
個別目標 3-2 私たち区民が、良好な環境と経済活動が両立する持続可能なまちをつくる担い手です			
施策	事業名	ページ	部局名
3-2-1 持続可能な地球環境をみんなで守り未来へ引き継ぎます	エネルギーの効率的な利用の促進	152	環境清掃部
	呑川水質浄化対策の推進	153	都市基盤整備部 環境清掃部
	徹底した分別によるリサイクルの推進	154	環境清掃部
	有用金属*の資源化の取組	154	環境清掃部
	食品ロス削減への取組	155	環境清掃部
個別目標 3-3 区は、効率的で活力ある区政を実現し、地域との連携・協働を進めます			
施策	事業名	ページ	部局名
3-3-1 透明性が高く効率的な区政運営を地域力を活用しながら進めます	行政資源を効果的に活用する行政経営の推進	157	企画経営部 総務部
	職員能力の強化	158	総務部
	公共施設の多機能化・複合化の推進	159	企画経営部
	区政情報発信の充実	160	企画経営部
	特別出張所の整備	161	地域力推進部

3 用語解説

(あ～)

アイオーティー I o T	Internet of Things (モノのインターネット)。コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、様々なものがインターネットに接続され、相互に情報のやり取りをすること。
アイシーティー I C T	情報 (Information) や通信 (Communication) に関する技術 (Technology) の総称。
ITガバナンス	区におけるITに関する戦略的・全庁的な統制。
アウトリーチ支援	精神障がい者の地域生活の安定化を目指して、保健師・精神保健福祉士等の多職種がチームを組んで行う訪問型支援。
青色回転灯車	自主防犯パトロールを適正に実施することができる団体であることを警視庁 (警視総監) から証明を受け、青色回転灯を装備した車両。
一時預かり保育	保育者の用事やリフレッシュなど、理由を問わずに利用できる保育事業。
インセンティブ	人や組織に対して行動を促す動機づけ。
ウェルカムショップ	外国人が安心して大田区内で飲食・買い物・観光・宿泊できる店舗・宿泊施設等。
駅まちマネジメント	まちと一体感のある駅、まちづくりの拠点として利便性の高い駅を目指す活動。
エヌピーオー NPO	特定非営利活動団体 (NonProfit Organization の略)。自発的、継続的に社会貢献活動を行う、営利を目的としない市民活動団体やボランティア団体。
大田区食べきり応援団	区の事業に賛同する、食品ロス削減に取り組む飲食店、宿泊施設、食料品取扱事業者等。「大田区食べきり応援団」の取組を広く周知することで、事業者及び消費者への食品ロスに対する意識啓発を図る。
オフィス製紙機	オフィス内で使用済の紙を原料として、文書情報を完全に抹消した上で新たな紙を生産できる製紙機。

(か～)

がいきよ 街渠	舗装された道路の雨水が流れ込む排水用の側溝。
かしょうせいせい 河床整正	川底に堆積した土砂などを取り除き、川底を平らに整え、川の水の流れやすくすること。
家庭福祉員制度	区が認定する、保育士等の有資格者で保育経験がある人、もしくは子育て経験のある人が、保護者との委託契約で生後43日から2歳未満の子どもを預かる制度。通称「保育ママ」といい、自宅又はグループ保育室 (自宅を提供しての保育が困難な家庭福祉員が、複数で自宅以外の同じ施設を使用し保育を行う事業) で家庭的保育を実施する。
企業者支障移設工事	道路整備工事等を行う際に、工事の支障となる地中埋設管 (水道管、下水道管、ガス管など) 等の既存施設を事前に移設する工事。
きゅうせいめいぶんこ 旧清明文庫	関東大震災の復興期に、勝海舟の精神を基本に置きながら、図書の収集閲覧、学習、人材育成としての講義などを行う場として財団法人清明会が設置したもの。平成24年 (2012年) に区が取得。
協働	区民をはじめ自治会・町会*、団体・NPO*、事業者及び区が共通の目的を持って、相互に自主性を尊重しつつ、それぞれが持つ知識、技術などの資源を提供し合い、協力して取り組むこと。
共同化事業	複数の宅地を一つの宅地 (敷地) にまとめて建物を整備し、複数の権利者が一体的に建物を利用する事業。
きょうりょう 橋梁	河川や道路、鉄道、運河などをまたぐ橋。
緊急医療救護所	区が、災害拠点病院*等の近接地等に設置する医療救護所。

緊急道路障害物除去路線	震災時における緊急車両の通行を確保するために、障害物の除去や応急復旧を優先的に行う道路。
軽症者救護所	近隣に緊急医療救護所*を開設する病院がない地域に、災害発生直後から概ね 72 時間程度開設し、自ら歩ける程度の軽症者の治療を行う救護所。
健康経営®	特定非営利法人健康経営研究会の登録商標。経営的視点から、企業や事業所が従業員の健康づくりに取り組むこと。
健康遊具	健康維持、体力向上を目的として、公園など身近な場所に設置する遊具。
こうきょうこうきよ公共溝渠	給排水を目的として造られた水路のうち溝状のもので、護岸などの附属施設を含め、一般公共の用に供されているもの。
公債費	特別区債*の元金及び利子などの支払いに要する経費。
交通結節点機能	異なる（又は同じ）交通機関が相互に連絡する駅などの場所で、乗り換えや乗り継ぎができる機能。
高濃度酸素水浄化施設	通常よりも多くの酸素を溶かし込んだ水を、酸素量が少ない川底付近に流すことで酸素量を増加させ、水質を浄化する施設。
合流改善貯留施設	雨の降り始めの特に汚れた下水を一時的に貯留し、河川などの公共水域へ放流される汚濁負荷量を削減するための施設。
コンテンツ	Webサイトで公開される個々の情報、Webページ。

(さ～)

災害拠点病院	主に重症者の収容・治療を行う都が指定する病院。
災害種別避難標識	災害時に避難所となる施設について、どのような災害に対応した避難施設であるかを示す標識。
産学連携	産業界と大学などの研究・教育機関との間で、研究活動や人材育成などにおいて連携・交流を図ること。
産業クラスター	新事業が次々と生み出されるような事業環境を整備することにより、競争優位性を持つ産業が核となって、広域的な産業集積が進む状態。ブドウの房を意味する「クラスター」が転じ、企業が特定の地域に集まることを意味するようになった。
ジェネリック医薬品	後発医薬品。先発医薬品と同一の有効成分を同一量含み、同一経路から投与する製剤で、効能・効果、用法・用量が原則的に同一であり、先発医薬品と同等の臨床効果・作用が得られる医薬品。
施設運営モニタリング評価	指定管理者によるサービス水準の維持向上を図り、適切な管理を担保するため、施設の管理運営状況をチェックし指導する、年間を通じた事業監視の仕組み。
自治会・町会	住民が住んでいるその土地（地域）を仲立ちとして近隣関係にある住民が、お互いの助け合いと協力のもと住みよい環境をつくることを目的とし、自主的に結成する組織。
シティプロモーション	大田区の認知度の向上、地域経済の活性化及び区民の地元に対する愛着の醸成等を目的に、大田区ならではの多様な魅力を効果的に発信すること。
自転車推奨ルート	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会会場や主要な観光地周辺において、自転車が走行しやすい空間を連続させ、ネットワーク化を図るための整備を行うルート。
自転車走行環境	道路における自転車を走行させるエリアの環境。
シニアクラブ	老後の生活を健全で豊かなものにするため、ボランティア、健康の増進、生きがいを高めるための活動等を行う団体。
社会貢献型後見人	弁護士等の資格を持たない一般市民による成年後見人、保佐人及び補助人。

周産期医療機関	妊娠後期から新生児早期（妊娠22週から出生後7日目まで）の母体、胎児、新生児を総合的に管理する医療機関。
使用済小型電子機器	小型電子機器等（一般消費者が通常生活の用に供する電子機器その他の電気機械器具）のうち、その使用を終了したものをいう。具体的な品目は、政令で定められている。
ジョブコーチ	障がい者が働く職場に出向いて、作業効率やコミュニケーション等の課題を改善し、職場に円滑に適応するためのきめ細やかな支援を行う者。
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るために、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかな事業を実施できるよう、創設された国の交付金。
新空港線	区内の東西交通の移動利便性向上、沿線まちづくりへの寄与、都心・副都心や東京圏北西部地域と羽田空港間のアクセス強化などが図られる鉄道路線（蒲田駅と京急蒲田駅の約800mをつなぐ路線）。
スカム	川底に溜まった沈殿物が水面に浮上した浮遊物質の塊。
スタートアップ試作支援	区内でものづくり系の創業*を目指し、かつ、試作品の製作を検討している方を対象として、区内企業訪問等を通じて創業に必要な知識を学びながら試作品の製作を支援する事業。
センターエリア	京急蒲田西口駅前地区第一種市街地再開発事業区域の西側に隣接するエリア（蒲田四丁目の一部）。
創業	新しく事業（ビジネス）を始めること。

（た～）

多文化共生	国籍や民族などが異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域の中でともに暮らしていくこと。
団塊世代・団塊ジュニア	●団塊世代・・・昭和22年（1947年）から昭和24年（1949年）生まれの人。 ●団塊ジュニア・・・昭和46年（1971年）から昭和49年（1974年）生まれの人。
地域コミュニティ	地域における協働*意識を持った住民による社会。
地産地消型未利用食品マッチング事業	区内の小売・卸売等の食料品取扱事業者から提供される未利用食品等を、区内福祉団体等の食品を求める団体のニーズへと結びつけ、需要と供給をマッチングさせ食品の有効活用を図る事業。
定期利用保育事業	毎日の利用のほか、利用者が預けたい曜日や保育時間（4時間以上）を柔軟に決められる保育事業。
デジタル・ガバメント	国・地方・民間が一体となり、組織等の各種縦割りを超えた「すぐ使えて」「簡単で」「便利」な利用者中心の電子自治体を目指すこと。
特別区交付金	都と特別区及び特別区相互間の財源の均衡化を図り、特別区の行政の自主的かつ計画的な運営を確保するため、市町村税である固定資産税、法人市町村民税及び土地保有税を都が課税・徴収し、その一定割合を区に配分するもの。
特別区債	公共施設等の整備資金となる長期の借入金で、借入先は国や銀行など。
土地区画整理事業	土地の区画形質の変更を行い、公共施設（道路・公園等）を整備することによって、「公共施設の整備改善」と「宅地の利用増進」を図ることを目的として行う事業。

（な～）

仲間まわし	例えば自分のところでは「切削」作業しかできなくても、「穴あけできる工場」「研磨ができる工場」といったように、近くの工場に工程をまわして、発注された製品を納品できる、工場集積を特徴とした大田区ならではのネットワーク。
認可保育園	児童福祉法に基づく児童施設で、建物や園庭の広さ、保育者の人数、保育時間などについて国が定めた基準を満たし、自治体によって認可された保育園。

認証保育所	都民の保育ニーズに応えるために創設された東京都の独自基準(0歳児保育、13時間開所など)に基づく保育所。
認知症カフェ	認知症の人とその家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、お互いの理解を深め合うことができる集いの場。

(は～)

発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいなどの、通常低年齢で発現する脳機能の障がい。
避難行動要支援者	高齢者や障がいのある人など、災害が発生し、又は災害が発生する恐れがある場合に自ら避難することが困難な者であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する人。
避難行動要支援者名簿	避難行動要支援者*について、本人の申請に基づき作成する名簿。平常時から避難支援等関係者に提供し、災害時における安否確認などの支援に備える。
フードドライブ	家庭で余っている未利用食品を持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設などに寄付する活動。
扶助費	社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などの法令に基づいて実施する給付や、区が単独で行う各種扶助に係る経費。
不燃化特区制度	都内の木造住宅密集地域のうち、特に重点的・集中的に改善を図る地区として東京都から指定された地区について、区と東京都が連携し、不燃化を強力に推進して「燃え広がらない・燃えない」まちづくりを進める制度。
ブロガー	ブログ(ウェブログ)を執筆・運営している人。
プロトタイプセンター	新製品・新技術の開発過程において、性能確認や問題点の洗い出しなどを目的に製造される試作品(プロトタイプ)の製作を支援する機能を提供する仕組み。
ベンチャーピッチ in 羽田	交通、物流、ものづくり等の領域で創業*を目指す個人、創業後間もない企業を対象にしたセミナー・コーチング等支援事業。
防災市民組織	東京都震災対策条例第34条に基づき「自分たちのまちは、自分たちで守る」という共助の理念に基づき設置している自治会・町会*を単位とした地域の協働*組織。

(ま～)

マイス MICE	企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ*旅行)(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字で、多くの集客交流が見込めるビジネスイベントの総称。
マイ・タイムライン	風水害の発生に備えて、自分自身の家族構成や生活環境に合わせて「いつ」「誰が」「何をするのか」をあらかじめ時系列で整理した避難行動計画。
まちかど観光案内所	観光マップ・パンフレットを配布したり、近隣の案内をしたりすることで、来訪者に情報提供をする店舗・宿泊施設等。
ものづくり創業スクール	区内でものづくり系の創業*を目指す方を対象として、座学形式のセミナーと起業を仮想体験するワークショップを実施する事業。

(や～)

UDパートナー	ユニバーサルデザインの普及啓発、区の施設や道路等の調査点検や意見交換等を行うUDパートナー制度に登録した区民。
有用金属	ベースメタル(鉄、アルミニウム、銅等)、貴金属(金、銀)、レアメタル(白金、パラジウム等)など、資源として活用できる金属。

(わ～)

ワーク・ライフ・バランス

誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる状態。

新おおた重点プログラム

～ポストコロナ時代の暮らしを支える区政運営に向けて～



令和2年度～令和5年度
(2020年度～2023年度)

【令和2年度版】



©大田区

令和2年(2020年)10月

発行 大田区企画経営部

〒144-8621

東京都大田区蒲田5丁目13番14号

電話:03-5744-1735(直通)

FAX:03-5744-1502

<https://www.city.ota.tokyo.jp>